

# 回路とシステム軽井沢ワークショップ

## Circuits and Systems in Karuizawa

通信一郎<sup>†</sup>                      軽井沢太郎<sup>‡</sup>

<sup>†</sup>電子大学工学部

<sup>‡</sup>(株) 信濃電子システム研究所

Ichiro TSUSHIN<sup>†</sup>

Taro KARUIZAWA<sup>‡</sup>

<sup>†</sup>Denshi University

<sup>‡</sup>Shinano Denshi Corp.

### 1 はじめに

本研究は、、、、などが研究されている [1]. しかしながら、、、、は未解決な問題である [2]. .....

### 2 出筆上の簡単な注意点

詳細は執筆要項をご覧ください。

#### 2.1 原稿

原稿はワープロ等を用いて A4 サイズで作成して下さい。原稿は 6 枚以内です。6 枚を越えた原稿は受け付けませんので、ご注意下さい。上下のマージンは 25mm 以上、左右のマージンは 17mm 以上にして下さい。

上記の余白には何も記述しないでください。たとえば、ページ番号などです。

#### 2.2 文字の色・大きさ・フォント

文字は黒色を用いて下さい。(カラーは不可) 目安として表題 16 ポイント、著者名・所属・本文 10.5 ポイント以上をお使い下さい。

#### 2.3 図と表、写真

図と表：直接原稿中に張り込んでください。

### 3 原稿提出方法

Web 上から電子的に提出してください。

(URL: なお、印刷・製本スケジュールの関係上、提出期限後の原稿訂正、差し替えには応じかねますので、ご注意下さい。

### 4 問い合わせ先

出版担当幹事までお願いします。

### 参考文献

[1] 著者名、“題目” 出典論文誌名, Vol. XX, No. YY, pp.ZZ1-ZZ2, Dec., 1996

[2] 著者名、“題目” 出典論文誌名, Vol. XX, No. YY, pp.ZZ1-ZZ2, Dec., 1996